



ふくべまこ 福部真子選手 母校の広島皆実高等学校で世界陸上報告会！

陸上競技の福部真子選手（日本建設工業）が母校の後輩たちにエールを送るために、広島皆実高等学校を訪問し、世界陸上報告会を行います。本校65期生（体育科20期生）の福部選手は高等学校卒業後、大学に進学し、日本建設工業に入社しました。2022年世界陸上競技選手権大会では、100mハードルの日本代表選手に選出され、準決勝で12秒82の日本新記録を樹立しました。また、2024年7月には自身の日本記録を12秒69で更新するとともに、パリオリンピックに初出場し、今年9月に開催された「東京2025世界陸上」においては、準決勝に進出しました。

今回の報告会では、自身の逆境を乗り越えてきた経験から、後輩の皆実生に「世界で戦った経験と高校時代に培った力」を伝えてくれます。

1 日時及び場所

日時 令和7年11月28日（金）11:15~12:00

場所 広島県立広島皆実高等学校 第1体育館（広島市南区出汐2-4-76）

2 対象者

本校生徒、教職員

3 内容

- （1）福部選手の映像視聴（日本新記録樹立・パリ五輪・世界陸上等）
- （2）福部選手からスピーチ「世界で戦った経験と高校時代に培った力」
- （3）生徒からの質問コーナー
- （4）花束及び同窓会からの記念品料贈呈、生徒会長挨拶

